

1985年をめざして

# 中期ビジョン

(原案)

福岡県中小企業家同友会 1981・4・22



- 会員のいろいろな要望や、相談にこたえられる会にしよう
- 経営姿勢を正し、経営努力によって企業をのばそう
- 中小企業の当然の要求をみんなで訴え、みんなで運動しよう
- 会員をふやし、同友会を強く、大きくしよう

## 目次

はじめに	第3章 同友会組織体制の拡大強化
第1章 中期ビジョンの意義	1、会員2,000名の同友会をめざして
1、80年代の経済情勢の特徴	2、事務局体制の充実
2、同友会運動の果す社会的役割	①対応できる事務局を
3、中期ビジョンづくりの真の意義	②自治体、金融機関、マスコミとのパイプの常設
第2章 経営体質の強化めざして	③広報活動の飛躍的強化
1、知り合う活動	④調査機能の充実
2、学び合う活動	3、財政の強化
①経営者の質的向上をめざす	4、九州各県に同友会を創立
②人材育成	5、婦人部をすべての支部に
③会員講師団の権威ある編成と効果的活用	6、福岡同友会創立20周年記念事業を盛大に行う
④同友会学校	第4章 経営環境の改善是正と地域経済の発展に寄与するために
⑤支部例会、県行事の運営	1、経営環境の改善のために
⑥会員の品性、教養を高める活動	①全国的な活動
⑦中同協行事への積極的参加	②政令都市、市町村など地方自治体に対する「中小企業対策」の働きかけ
⑧部会活動の活発化	③地域経済の発展に寄与する同友会に
3、助け合う活動	第5章 中小企業の未来はわたしたちの手で
①経験交流	おわりに
②経済交流	《あなたです…中期ビジョン達成の担い手は》
③正しい労使関係の確立	
④共同求人活動	
⑤共同フェスティバル	
⑥企業相談室の一層の充実	
⑦同友会の相互扶助基金の積立	

### 《はじめに》

わが福岡県中小企業家同友会は、1963年（昭・38）3月誕生して18年になります。

その間、幾多の風雪に耐え、中小企業家自らの手で、中小企業を守り、発展させる自主的組織として、つねに民主的な運営で結束を固めながら、県下の志ある良心的な中小企業家の共感を呼び、今日、会員1,000名規模の組織にまで成長し、内外の業者、団体、自治体、マスコミなどの注目をあびるようになりました。

この時にあたって、今日までの活動実績の成果を発展させ、いたらなかった改善点を十分に検討吟味して、ゆれ動く80年代の困難な経営環境に対応して、多様化する地域経済に、名実ともに寄与する同友会の基盤づくりを行なおうとするのがこの『中期ビジョン』のいわれであります。

## 第1章 中期ビジョンの意義

### 1、80年代の経済情勢の特徴

1960年から70年にかけて、驚異的高度成長をとげた日本経済も、つづく71年(昭46)のドルショック、73年(昭48)のオイルショック以来、狂乱物価を経て、インフレと不況が共存するスタグフレーションの時代、低成長、不安定、不確実といわれる時代に入りました。

現在まで、数多くの中小企業は、日本経済の実質的な成長を支え、その独自の企業努力によって、経営基盤を固めてきましたが、昨今では、大手と中小の比較について、市場競争や、技術開発においても、その業種業態を問わず、売上不振、収益性悪化など、数々の避けがたい要因によって、苦境に立たされているのが現状です。

ここ一年間の経過をみても、毎月1,500件を超える倒産があり、80年代を展望する時、今後も中小企業にとっては、ますます前途多難であることを深く認識しなければなりません。

とくに、最近の石油問題との関連からすれば、その供給と価格が安定しない限り、他の資源問題とともに、世界の政治、経済の不安定がつづくことが予測され、日本経済も抜本的対応を迫られている現状です。

中小企業は、わが国の生産力発展の基盤です。中小企業なしには、大企業の存立もありえず、景気変動や、産業構造の転換を行うこともできません。

日本経済を今日、世界最高の水準に発展させた力は、その担い手として、中小企業家のパイタリティと、不屈の企業家精神に負うものであり、今後も、その活躍が期待されています。

### 2、同友会運動の果す社会的役割

同友会運動は、昭和32年当時中小企業の自主的組織をめざす人達が、日本中小企業家同友会(現東京同友会)を組織したのがはじまりで、昭和56年には、中小企業家同友会会員1万数千名の全国組織に発展してきました。

このようなめざましい発展の理由は

- ① 中小企業をとりまく経営環境の不利、不平等を是正してゆくためには団結を必要としていること。

- ② 異業種の自主的、民主的組織として全くユニークであり、誰でも入りやすく活動しやすいこと。

- ③ 知り合い、学び合い、助け合う活動は、常に孤独である中小企業家の連帯を高め、経営努力に新たな情熱を注入し、真の実利実益をもたらしつつあること。

このように中小企業家が団結して、中小企業家の地位向上と発展を計ることは日本経済の発展の土台であり、国民全体の利益に合致するという「同友会理念」は、同友会運動の社会的役割を明かにしています。

### 3、中期ビジョンづくりの真の意義

今やわたしたちの同友会は、国家の繁栄と国民の幸福に貢献するという高い理想と夢と情熱を持っていることを宣言するとともに、そのためにどんな激動にもたじろがぬ中小企業家組織として、団結し、すべての中小企業家に信頼され、地域経済振興に貢献しようとするのが、『中期ビジョン』づくりの真の意義であります。

## 第2章 経営体質の強化めざして

### 1、知り合う活動

- ① はじめに「友、ありき」といわれるように、まず県の行事や、各支部の例会、各専門委員会活動へ参加し、会員同士知りあう活動が第一です。会議にできるだけ出席して、自ら胸をひらいて話す態度が大切です。
- ② 全国の「同友」と語り合える全国総会、全国研究集会への積極的参加によって、広い視野にたった、いわゆる肌のふれあいと、新しい知識の吸収が可能です。

- ③ 会員連帯の厚生事業

- ① 会員・社員交流の夕べ

- ② 納涼例会

- ③ ソフトボール大会

- ④ 山のぼり

- ⑤ ゴルフ会、つり、その他趣味の会

- ⑥ 健康管理、その他たのしい企画

## 2、学び合う活動

### ① 経営者の資質向上をめざす

#### ① 経営者基礎教室

経営者として最低知っておくべき、財務、金融、労務、税務などの研修

#### ② 経営教室

広い視野にたつ経営理念、経営計画に関する研究

#### ③ 経営戦略、経営戦術教室

実戦に役立つ戦略、戦術の研究

#### ④ 会内講師や、会外の著名な講師の活用

いかなる激動にもたじろがぬ、先見性をもった総合的経営能力と技術の修得の場とします。

### ② 人材育成

後継者育成、新入社員教室、女子社員教室、幹部教室、営業マン教室など

中小企業成長の鍵は、人材育成の成否にかかっているといても過言ではありません。同友会理念にもとづく労使共学の姿勢を貫き、ハウツウの習得とともに、常に本質を追求する教育をめざします。

### ③ 会員講師団の権威ある編成と効果的活用

ひろく会員講師団を編成し、会員企業の教育訓練に活用します。

### ④ 同友会学校

従来の同友会学校を制度的機関にまで充実させ、将来は同友会大学を設置し、一定のカリキュラムの実施修了資格証を与え、会員および従業員のため実質的な権威を確立します。

⑤ 県の行事、支部の例会では、一方通行の運営にならぬように、つとめて分科会形式などを活用し、学び合う交流のたのしさを味わうことが大切です。

### ⑥ 会員の品性、教養を高める活動

80年代の、これからの新しい経営者は、ただ、経営の勉強だけではなく、常に地域文化との深いかわりあいを保ちつつ、自らの品性と、人間的教養を高め、経営者は、従業員の家庭づくりにも、教育者の力量をもつとともに、文化的・芸術的感覚をもつ複合型の人間になることが強く望まれます。

### ⑦ 中同協行事への積極的参加

中同協が毎年行う全国総会と、全国研究集会、全国青年交流会、地域別役員研修会などの諸行事への参加は、会員に与える影響はまことに多大なものがあります。

全国行事に参加することによって、同友会の存在価値を知ることが出

来たと、ほとんどの人が感動をしめています。

### ⑧ 部会活動の活発化

現在、生活関連部会が活発な活動を行っており、ここでの自由なざっくばらんな経験交流の学び合いは、非常に喜ばれています。

他の部会の活動も活発に推進しなければなりません。

## 3、扶け合う活動

### ① 経験交流

同友会の県例会、支部例会、委員会活動、その他すべての会合を、会員相互の経験交流、扶け合いの場として活用します。

### ② 経済交流

信義、友情、自己努力の三原則にたち、信頼し合う会員と経済交流をはかり、企業の発展と地域経済の振興に努力します。

### ③ 正しい労使関係の確立

労使の正しい人間関係の確立こそ、中小企業発展の活力として、全国各地同友会の豊富な経験に大いに学ぶ必要があります。

労働組合の有無にかかわらず、労使の基本的矛盾を正しく解決するために、つっこんだ勉強会や、生きた体験談などから、それぞれの立場を理解し、従業員をよきパートナーとしていくことが、とくに望まれます。

高齢者の増加、主婦パートの著増、青年の生きがいの多様化などに正しく対処し得る指導能力と労務管理が必要です。

労働組合と懇談をすることも正しい労使関係の確立に必要です。

### ④ 共同求人活動

会員企業が、組織的計画的に職業安定所、学校教師などとの懇談会、共同求人広告、集団学校訪問、集団面接などを積極的に行えば、大きな成果が期待されます。

### ⑤ 共同フェスティバル

会員による展示即売会や演芸など記念行事の開催も今日まで成功した例は沢山あります。

企業のPRのためにも、相互扶助運動のためにも、もっと意欲的企画が望まれます。

### ⑥ 企業相談室の一層の充実

企業相談室の利用は、日増しにひろがり、中には極秘の相談だけでなく、公然と企業診断、経営改善を依頼してくる例も出ています。

会内の自由な経験交流にとどまらず、企業の経営方針の是非、経営戦略の可否、企業内人事など、あらゆる問題を赤裸々に相談でき、実際に効果があるように、会内専門家や経験豊富な会員を以って顧問団を編成し、責任ある相談ができるよう、相談部・診断部・指導部の三部にします。

#### ⑦ 同友会の相互扶助基金の積立

会費の数%を救済基金として積立て、従業員の育英資金、会員の老齢年金の補助、会員企業の危機突破対策費などに充当します。

## 第3章 同友会組織体制の拡大強化

### 1、会員2,000名の同友会をめざして

『中期ビジョン』の達成を可能にし、県や九州の、中小企業の曳き船的存在として、地域の経済に発言力をもち、その影響を与え得るためには、まず、県下の中小企業の状況把握とともに、地域の経済動向にもより深い関心を持ち、つねに、同友会理念にもとづく会員増強による2,000名の強大な同友会の確立が絶対に必要です。

したがって、地域的な空白である筑豊・筑後・京築などにも、より積極的に支部づくりの努力をしましょう。

そのためには、会の長期的な視野と展望にたつ、次代を担う後継者づくり、若い経営幹部の育成こそ、大切ではないでしょうか。

### 2、事務局体制の充実

#### ① 対応できる事務局を

会員2,000名規模に対応できる事務局体制は、その職務も、ビジョン達成の中核となり得る資質の向上が期待されます。事務局は、つねに、会員の相談や要望に適切な助言をおこない、会の活動を総合的に判断できるよう、自己努力しなければなりません。

#### ② 自治体、金融機関、マスコミとのパイプの常設

事務局内に、このようなパイプを常設し、情報のすみやかな収集、整理をはかり、会活動に役立てねばなりません。

#### ③ 広報活動の飛躍的強化

現在、同友会の機関紙は、「同友」（会活動の月刊ニュース紙）と、中同協の機関紙「中小企業家しんぶん」（全国同友会の月刊ニュース紙）の二種です。

こんごは、それぞれの分野の活動も考慮し、『専門誌』の発行を企画し、広く県、内外の中小企業家を対象に、購読販売をすすめます。

また、必要に応じて、会内の重要な講演は、冊子として適時、出版します。

#### ④ 調査機能の充実

事務局内に調査センターを設置し、国や県・市をはじめ、広い分野の調査資料、情報を整理し、会員の要望にこたえて、提供するようにします。

### 3、財政の強化

2,000名会員達成は、会の活動を豊かな財政によって支えます。会活動の充実強化を保障するものとなり、多彩な要望にも応え得るでしょう。

### 4、九州各県に同友会を創立

現在、福岡と長崎に同友会があります。

すでに大分、熊本には結成準備がすすみ、81年度には、同友会創立が実現できるよう、福岡からはその協力、援助を惜しみなくつづけています。

つづいて、佐賀、鹿児島、宮崎、沖縄と85年までには、九州全地域にもれなく同友会創立をめざします。

### 5、婦人部をすべての支部に

中小企業にあっては、経営者夫人の果す役割りは、まことに大きいものがあります。

現在、福岡、大牟田地区に活動中の婦人部を全県的にひろげます。

### 6、福岡同友会創立20周年記念事業を盛大に行う

1985年（昭58）3月25日は、創立満20周年記念日です。

この日のために20年の歴史を讃え、さらに中期ビジョンを達成し、21世紀に向けての壮大な夢とロマンを托した同友会活動を記念する活動を盛大に行う企画を提案します。

## 第4章 経営環境の改善是正と、地域経済の発展に寄与するため

### 1、経営環境の改善のために

中小企業をとりまく経営環境は、大企業との格差も大きく、企業努力だけでは解決できない問題が多く、中小企業の力を結集して改善を計らなければなりません。

同友会運動の中心的課題は、スローガン（第3の）『中小企業の当然の要求をみんなで訴え、みんなで運動しよう』です。

#### ① 全国的な活動

中同協が行う国や政党に対する要望や提言は、きわめて質の高いものとして評価されています。

福岡同友会もこの活動に積極的に参加し、経営環境の是正、財政、金融、税制その他、国の施策における不利、不平等の是正の活動を積極的に行います。

#### ② 政令都市、市町村など地方自治体に対する『中小企業対策』の働きかけ

福岡同友会は、福岡県中小企業対策審議会委員として、県の審議に参加していますが、今後、一層積極的に県の中小企業施策に対する有力なパイプとして活用すべきと考えています。また、商工会議所や商工会、中央会とも密接に連絡し、必要な施策の申入れ、改善方法などの要望を行います。

#### ③ 地域経済の発展に寄与する同友会に

福岡県は、九州経済における中心的、指導的地位に占めており、同友会は、この特質を把握して、地域経済の発展に役立つべく、会員が地域における各種のリーダーとなって活動するよう努力しなければなりません。

## 第5章 中小企業の未来はわたしたちの手で

はじめに苦悩を背負った存在であったからこそ、中小企業問題が生まれ、中小企業家の経営を守る同友会運動が生まれたのです。これからの新しい80年代も、この原点にたち、日本経済の担い手として、中期ビジョン実現を計ることこそ、中小企業の未来をきりひらき、日本経済の豊かな自主的で民主的な発展を計る大道であると考えます。

日本経済が、戦後の廃墟のなかから驚異的發展を遂げてきた力の源泉は、これを支えてきた中小企業であり、まさに“中小企業は、わが国の生産力発展の基礎であり、中小企業は、日本経済の担い手として、そのバイタリティ、きめのこまかさは大企業に劣らない近代的性格と創造的活動の可能性をもっていることを実証しています。

70代から80年代をむかえている今日、世界的な経済分野にまで、日本的な『経営と技術の優秀性』が、評価されつつありますが、その背後に

は、わたしたち中小企業の労使の血のにじむような努力と汗の結晶があることを、わたしたち自身、しっかりと誇りをもって認識しておく必要があります。同友会運動は、この苦闘の歴史のなかから生まれてきた中小企業家自身の手づくりの組織であり、未来へ向かって大きく翺ばたく団結の組織であります。

### 《おわりに》

## あなたです…中期ビジョン達成の担い手は

80年代の中小企業の未来へむけての、壮大な夢とロマンと情熱を托した『中期ビジョン』達成の担い手は、もちろん、わたしたちひとりひとりです。

しかし、この実現は容易ではありません。わたしたち自身、それにふさわしい信念と情熱と行動力をもった人間として、自ら、きたえあげねばなりません。

この担い手が、ほうはいと立上つてこそ、中期ビジョン達成が、はじめて可能となります。

すべての会員のみなさんの自らの行動によって、実現しましょう！

#### 〔あとがき〕

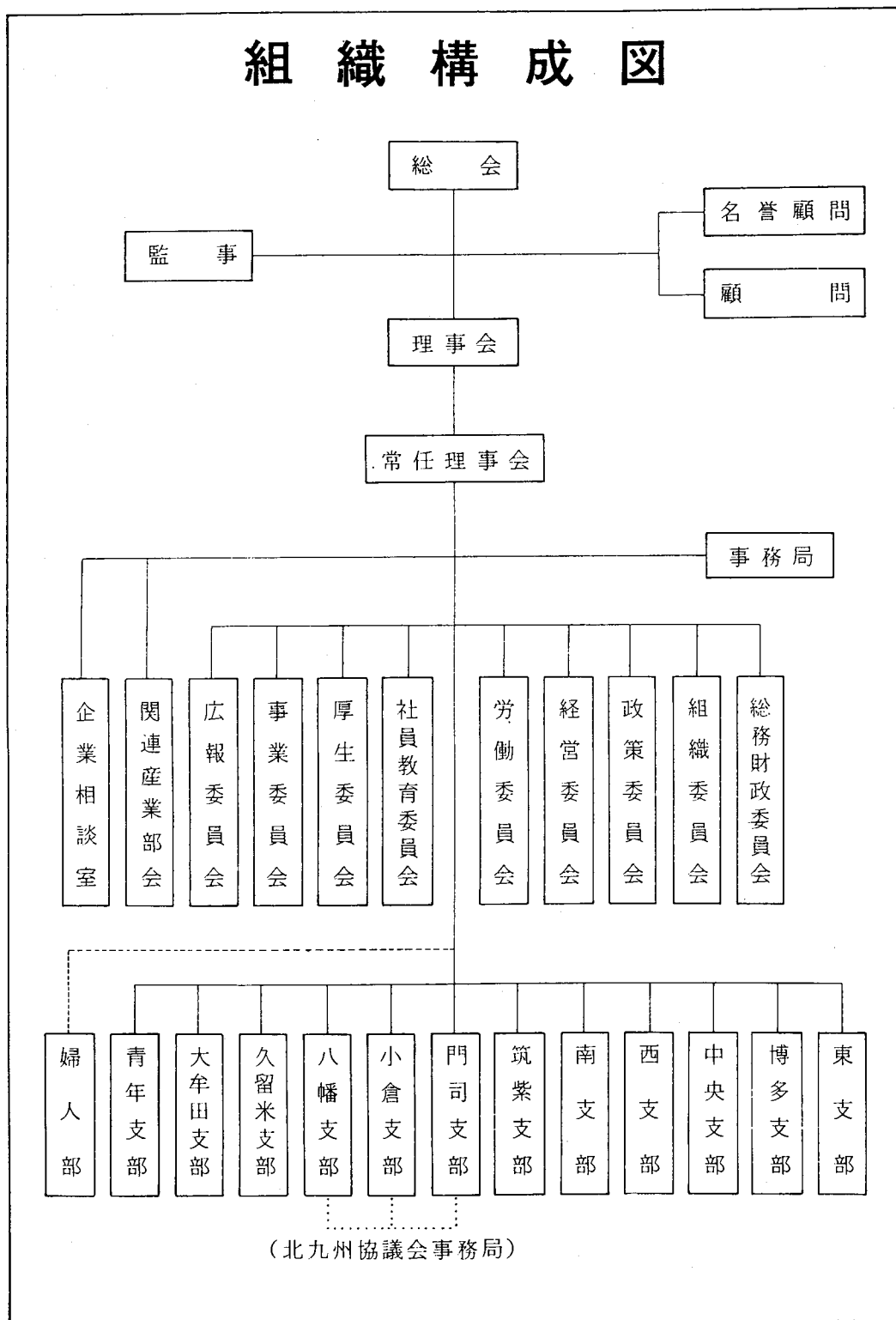
第18回定時総会の決定によって、“1985年をめざしての中期ビジョン、づくりにとりくみ、骨子を組織委員長の鳥越俊雄氏におねがいし、その労作“同友会の灯をかかげて、の原案について、理事会、常任理事会、代表理事会議を中心とする起草委員会の12回におよぶ検討をかさねて、成文化したものです。

まだ、不十分なところもあるかと思いますが、こんごの同友会運動のなかで会員のみなさんの英知を反映させ、さらに検証と実践によって、深めていきたいと願います。

起草委員会（文田、久芳、諸岡、鳥越、松本、小林）

(昭和54・4・21より実施)

## 組織構成図



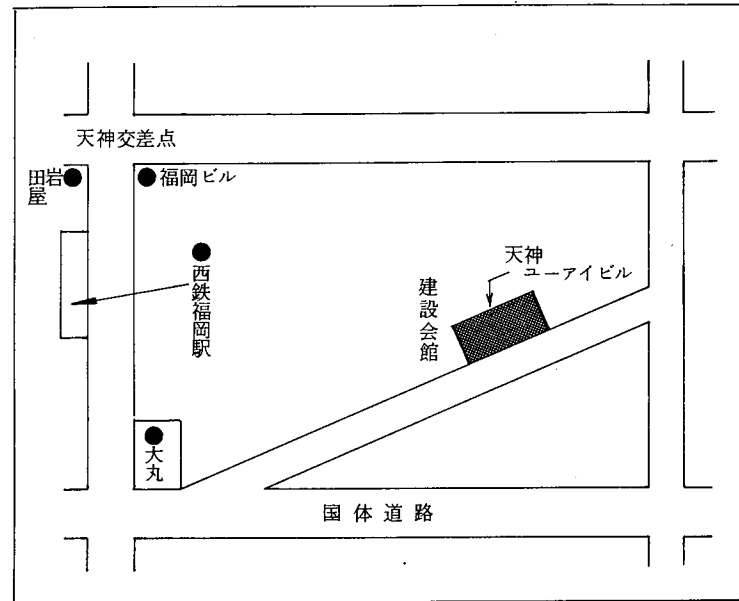
## 各地同友会所在地一覧表

同友会名	▽	所在地	電話	設立年月
北海道中小企業家同友会	060	札幌市中央区北4条西16丁目第一ビル	011 611-3411	44.11
宮城県中小企業家同友会	980	仙台市錦町2丁目1の40 宮城県農協会館錦町分室	0222 62-4955	49.3
福島県中小企業家同友会	963	郡山市菜根5丁目16-16関根ビル2F	0249 34-3190	52.2
東京中小企業家同友会	160	東京都千代田区九段北1丁目2-8 ニイガタ九段ビル4F	03 234-4601	32.4
神奈川県中小企業家同友会	231	横浜市中区相生町5-79	045 662-6218-9	40.4
埼玉中小企業家同友会	338	浦和市上木崎3-3-41 (埼玉中央生花市場内)	0488 31-6861	49.4
千葉県中小企業家同友会	280	千葉市高洲1-14-9-101	0472 79-8761	50.5
群馬中小企業家同友会	371	前橋市古市町61 富沢ビル1F	0272 52-4998	48.11
長野県中小企業家同友会	380	長野市北尾張部756 桜観光タクシー(併内)	0262 44-8588	48.11
富山県中小企業家同友会	939-05	富山市三郷富山企業団地藤田石装(併内)	0764 78-3200	55.6
石川県中小企業家同友会	920-02	金沢市湊1丁目11 (併加賀鉄筋内)	0762 38-5818	51.5
静岡県中小企業家同友会	420	静岡市東鷹匠町3-43 (併国際ホテルニュー八州102号室)	0542 47-9459	49.7
愛知中小企業家同友会	460	名古屋市中区錦3丁目5-18 京枝屋ビル4F	052 971-2671	37.7
岐阜県中小企業家同友会	500	岐阜市須賀1丁目12番地 コンクリート会館	0582 73-2182	47.7
京都中小企業家同友会	615	京都市右京区西院東中水町17 京都府中小企業会館4F	075 314-5321	45.8
滋賀県中小企業家同友会	520	大津市中央3丁目1-36田中ビル3F	0775 25-8622	54.1
大阪中小企業家同友会	530	大阪市東区常盤町2-37 常盤三洋ビル5F	06 941-7594	33.4
兵庫県中小企業家同友会	651	神戸市葺合区旭通5丁目15-2 カネキビル新館	078 251-0944	45.10
広島中小企業家同友会	733	広島市河原町12番11号 第2相互ビル2F	0822 93-4395	48.10
香川県中小企業家同友会	761	高松市東ハセ町797-7 日進堂第2ビル2F	0878 65-1801	51.4
福岡県中小企業家同友会	810	福岡市中央区天神1-3-9 天神ユー・アイビル2F	092 741-7741	38.3
長崎県中小企業家同友会	850	長崎市万才町6-1 住友生命長崎ビル7F	0958 22-0680	47.11

## 中小企業家同友会全国協議会

東京都新宿区舟町3 江川ビル  
電話 03-351-7423  
03-355-5396

## 事務局案内図



### 福岡県中小企業家同友会

#### 本部事務局

福岡市中央区天神一丁目3-9 (天神ユーアイビル) TEL 092 (741) 7741

#### 北九州事務局

北九州市小倉北区大手町4-5 (恵本ビル2F) TEL 093 (592) 5210

#### 久留米事務局

久留米市東合川町北原1618 久留米流通団地内 TEL 0942 (43) 7130

#### 大牟田事務局

大牟田市日出町三丁目1 (榊井手油店内) TEL 0944 (52) 8221